

河川伝統技術名称： **水 屋（城構えの家）**

分 類：水 屋 年 代：19世紀代

河 川 名：吉野川

都道府県／地先：徳島県／石井町



水屋の全景。画面中央上の母屋が茅葺きになっている。洪水が屋根までくると屋根が浮き上がり船のかわりになるという。



周囲は徳島特産の青石で城壁のようになっている



屋敷内から母屋をみたところ

資料：「吉野川下流史跡ガイド」、H8.3、建設省 徳島工事事務所資料

（概要）写真は吉野川の洪水から家を守るため、当時藍商の全盛時代につくられた田中家の水屋である（国重要文化財）。石垣は洪水のくる上流側ほど高くなっており、徳島特産の青石等が使われている。母屋は、茅葺きで洪水が屋根までくると屋根が浮き上がり船のかわりになるという。吉野川の洪水の恐ろしさ知っていた当時の知恵者は、ここまでして緊急事態に備えた危機管理を考えていたということであろう。